

神経幹細胞培養用 無血清培地

KBM Neural Stem Cell シリーズ + KBM XB2

本製品は、実験医学別冊「ES・iPS細胞実験スタンダード」(羊土社)に掲載されています。

KBM Neural Stem Cell (製品コード: 16050100) は、「再生医療等製品材料適格性確認書」取得済み製品です。

用途

KBM Neural Stem Cellは、神経幹細胞及び神経細胞を用いた研究・開発で広く用いられているニューロスフェア法に適した培地です。KBM Neural Stem Cell Supplementを添加して浮遊培養することで、球状の細胞塊(ニューロスフェア)として神経幹細胞を培養することが可能です。またSupplementを加えずにニューロスフェアを接着培養することにより神経細胞への分化誘導が可能です。KBM XB2は、神経細胞の培養において、増殖性や生存率の向上を期待出来るサブプリメントです。

特長

【KBM Neural Stem Cell+Supplement】

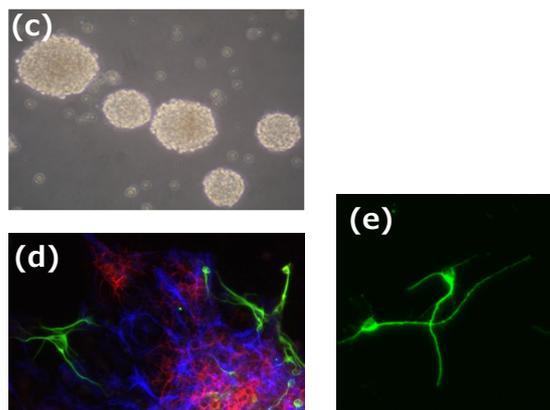
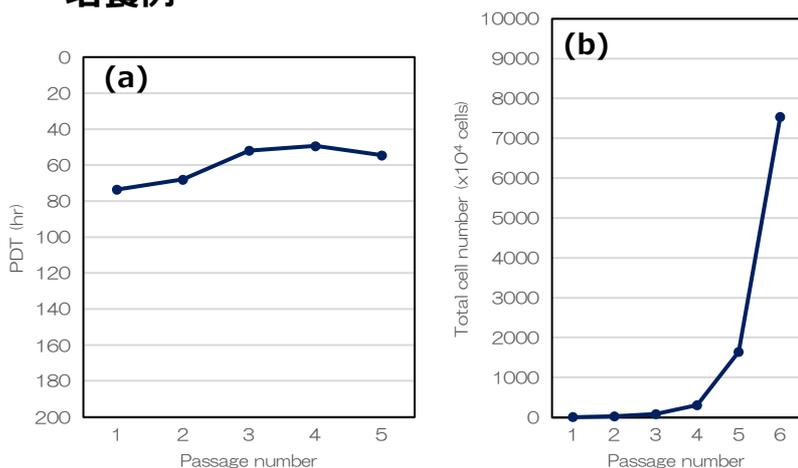
- 組成が明らかなCD(Chemically Defined)の無血清培地です。
- 幹細胞の培養と神経分化実験の両方に利用可能です。
- ヒトiPS細胞由来の神経幹細胞の培養にも利用できることを確認しています。

【KBM XB2】

- 組成が明らかなCDサブプリメント(50倍濃縮)です。
- レチノイン酸(ビタミンA)含有です。



培養例



【培養条件(a,b,c)】

細胞: マウス胎児脳由来神経幹細胞
 培地: KBM Neural Stem Cell + KBM Neural Stem Cell Supplement
 容器: 細胞培養用6穴プレート (Corning 3471)
 培養: 1×10^5 cells/mLで播種し、37℃・5%炭酸ガス環境下で静置培養5日間隔で継代

【培養条件(d)】

細胞: マウス胎児脳由来神経幹細胞
 培地: KBM Neural Stem Cell
 容器: カルチャーカバーガラス (ポリ-L-オルニチンコーティング)
 培養: ニューロスフェア播種後、37℃・5%炭酸ガス環境下で5日間培養
 抗体: anti- β tubulin III(緑色), anti-GFAP(青色), anti-CNase(赤色)

【培養条件(e)】

細胞: マウス海馬由来神経幹細胞から神経分化誘導
 培地: KBM Neural Stem Cell + KBM XB2
 容器: カルチャーカバーガラス (ポリ-L-オルニチンコーティング)
 培養: ニューロスフェア播種後、37℃・5%炭酸ガス環境下で5日間培養
 抗体: TuJ-1(緑色)

(a)神経幹細胞継代時のPDTの変化 (b)継代時のトータルの細胞増殖数 (c)ニューロスフェア (d)分化誘導実験 (e) XB2を用いた分化誘導試験

| 製品コード | 製品名 | 容量 | 希望小売価格 | 有効期限 | 保存温度 |
|----------|---------------------------------|-------|---------|---------|------|
| 16050100 | KBM Neural Stem Cell | 500mL | 20,000円 | 製造後12カ月 | -20℃ |
| 16050300 | KBM Neural Stem Cell Supplement | 1 mL | 8,500円 | 製造後36カ月 | -20℃ |
| 16050400 | KBM XB2 | 10 mL | 23,000円 | 製造後24カ月 | -20℃ |

* 本製品群は研究用試薬であり、ヒトまたは動物の治療用ではありません。